

# 前期基本計画

# 1 | 基本計画策定の趣旨

## 1 位置付け

基本構想に掲げた「まちの将来像」などの実現に向け、施策を具体的に展開し体系化して分かりやすく掲載するとともに、行政運営の管理に活用できる計画とします。

また、今後更に進行が見込まれる人口減少、少子・高齢化を克服し、将来世代に活力ある地域社会を引き継いでいくための施策をまとめた「長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合を図ったものとします。

## 2 計画期間

平成 29(2017)年度から 33(2021)年度までの5年間とします。

# 2 | 基本計画の性格

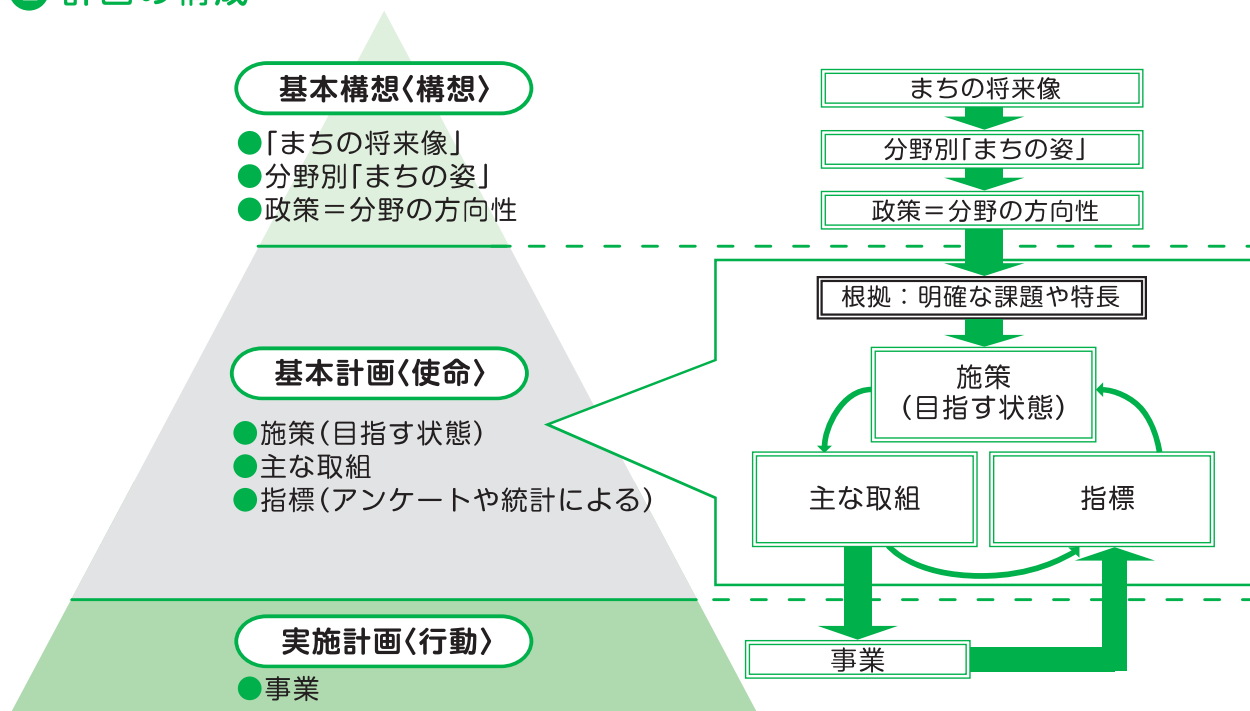
## 1 計画の特色

前期基本計画の計画期間中に重点的に取り組む施策を展開するに当たり、一定の根拠に基づき戦略的な手段を用いることとします。

また、長野市らしさを発揮するため、根拠に基づく本市の状況を示すとともに、施策の展開において特長を活かすよう計画推進重点テーマを定めました。

さらに、体系を簡素化し分かりやすく表示するとともに、施策単位にアウトカム指標を設け、施策がもたらす成果に着目して進捗を管理します。

## 2 計画の構成



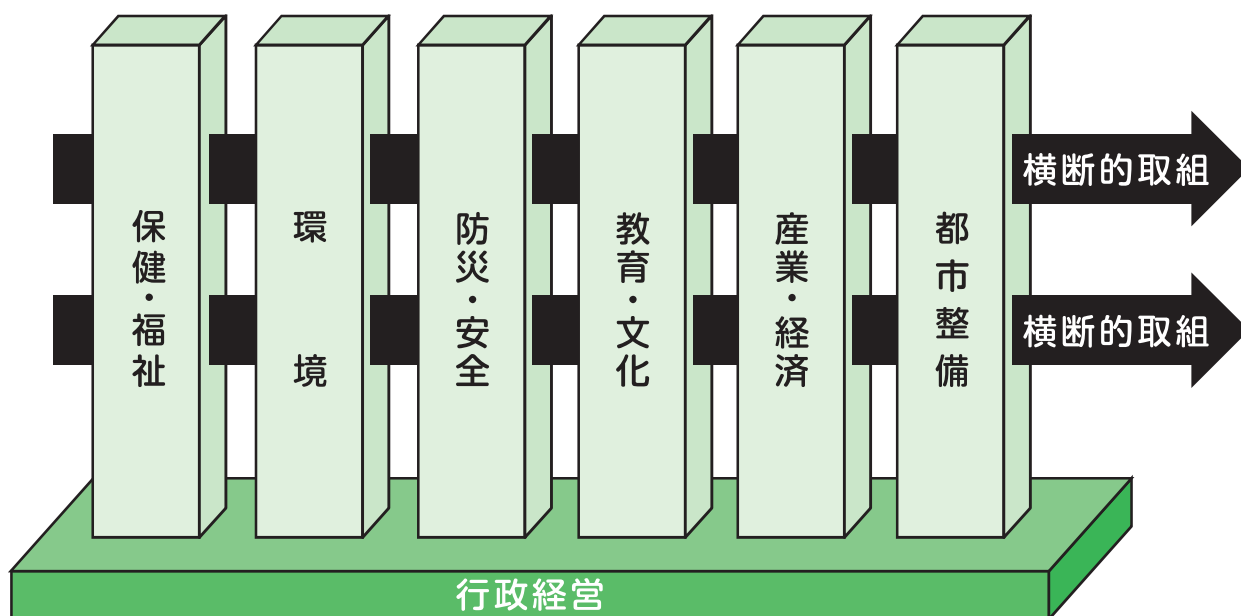
### ③ 施策の展開における戦略性の導入

分野ごとの施策の推進に当たっては、施策ごとの「目指す状態」を設定するとともに、その実現に向けて必要な行政サービスの維持を前提とした上で、統計数値などによる根拠を明らかにし、これに基づく戦略的な手段を用いて取り組むことが必要となっています。

施策の展開に戦略性を導入することで「選択と集中」により行政経営資源を投入し、よりの確に「目指す状態」の実現を目指します。

### ④ 分野横断的取組を要する「計画推進重点テーマ」の必要性

課題が重なり合い特定分野での対応が難しいため、分野横断的連携を図り推進している施策があり、今後は分野ごとの施策の推進に加え、これまで以上に分野横断的な取組を要する施策の重要性が増しています。



## 3 | 計画推進重点テーマ

前期基本計画の計画期間中において、分野横断的に取り組む計画推進重点テーマを設け、「長野市まち・ひと・しごと創生総合戦略」との整合を図るとともに、分野横断の視点で目標を定め進捗を管理することで課題の解決を目指します。

そこで、3つの視点に該当し分野横断的な取組を要する施策を前期基本計画の「計画推進重点テーマ」として位置付け強く推進していきます。

また、テーマの推進に向け、市長を本部長とする総合計画推進本部を設置します。

**視点1** 喫緊に取り組む必要があること

**視点2** 分野を特定できず、分野横断的な取組を要すること

**視点3** 複数分野での取組により相乗効果が期待できること

我が国では、人口減少、少子・高齢化の進行が大きな課題となっており、本市においても対策の必要性が高まっています。

こうしたことから、「オールながの」で人口減少を抑制し、幸せを実感できるまちを目指すため、次に掲げる3つのテーマを選定しました。

**テーマ1** 「魅力ある地域づくり」～暮らし続けられる環境づくりに向けて～

**テーマ2** 「にぎわいあるまちづくり」～交流人口の増加に向けて～

**テーマ3** 「活力あるまちづくり」～定住人口の増加に向けて～

3つのテーマは、多様な「魅力ある地域づくり」を土台とし、高い知名度や様々な資源を活用して「交流人口の増加」を図り、最終的には「定住人口の増加」につなげていく関係となっています。

これらのテーマは全市域を対象としていますが、人口減少、少子・高齢化の進行が顕著な中山間地域については、テーマごとに関連する施策の進捗を管理することにより、中山間地域特有の課題の解決や活性化につなげていくこととします。

## 計画推進 重点テーマ1

# 「魅力ある地域づくり」 ～暮らし続けられる環境づくりに向けて～

### 目標

多様な地域性を有する本市において、市街地や中山間地域等の特性を活かしながら全市の魅力高めるとともに、暮らし続けられる環境づくりに向けて、魅力ある地域づくりを目指します。

### 指標

指標名	現状値	目標
環境や体制に関するアンケート指標（全53指標）の達成度	—	53指標
市民(回答者)の実践状況に関するアンケート指標（全38指標）の達成度	—	38指標

### テーマを実現する視点

『安心して暮らす』  
『ともに支える』

だれもが住み慣れた地域で安心して住み続けられるよう、防災や防犯、福祉、教育等での地域における支え合いの支援などに取り組みます。

『地域が輝く』  
『生活機能を守る』  
『自然を保全・活用する』

公益的機能を有する森林や農地等を適切に保全するとともに、公共交通などの生活機能の維持や特有資源の活用等による活性化などに取り組みます。また、特に急激な人口減少や少子・高齢化の進行が見込まれる中山間地域においては、特有の課題の解決や活性化に向けて取り組みます。

計画推進  
重点テーマ 2

「にぎわいあるまちづくり」  
～交流人口の増加に向けて～

目標

オリンピック・パラリンピック冬季競技大会等の開催による世界的知名度や独自の歴史・文化などを有していますが、更にブランド力を高めるとともに、新たな資源を掘り起こし磨き発信することにより、交流人口の増加に向けて、にぎわいあるまちづくりを目指します。

指標

指標名	現状値	目標
地域ブランド調査結果(認知度)	84位	50位以内
地域ブランド調査結果(魅力度)	63位	50位以内
地域ブランド調査結果(観光意欲度)	96位	50位以内
観光入込客数	1,701万人 (H27 御開帳開催時)	1,790万人 (H33 御開帳開催時)
	1,002万人 (H22～26の平均)	1,040万人 (H32)

テーマを実現する視点

『存在感を示す』  
『人が集う』  
『文化・スポーツを楽しむ』

豊富な観光資源や魅力を戦略的に国内外へ発信しながら、市内での地域間交流、国内の都市・農村交流などや国外との様々な交流に取り組みます。

『新しい人の流れをつくる』

本市の多様な魅力や地域性を発信するとともに、市外からの移住希望者に対する相談・受入体制の充実などに取り組みます。

計画推進  
重点テーマ 3

「活力あるまちづくり」  
～定住人口の増加に向けて～

目標

人口減少、少子・高齢化の進行は、地域社会の活力に影響が生じる懸念があるため、定住人口の増加に向け、活力あるまちづくりを目指します。

指標

指標名	現状値	目標
定住人口	376,672人(H28)	368,000人
合計特殊出生率 <sup>※</sup>	1.55	1.65
健康寿命 <sup>※</sup>	男性：80.81年 女性：84.97年	平均寿命の増加分を上回る 健康寿命の増加

テーマを実現する視点

『子どもを産み育てる』

結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援により子どもを安心して産み育てられる環境を充実するとともに、子どもがいきいきと育ち、個性や能力を伸ばすことができる教育の推進などに取り組みます。

『いつまでも健康に暮らす』  
『元氣な身体をつくる』

高齢化の進行が見込まれていますが、だれもがいつまでも元気で健康に暮らせるよう、子どもや若い世代からの健康づくり支援などに取り組みます。

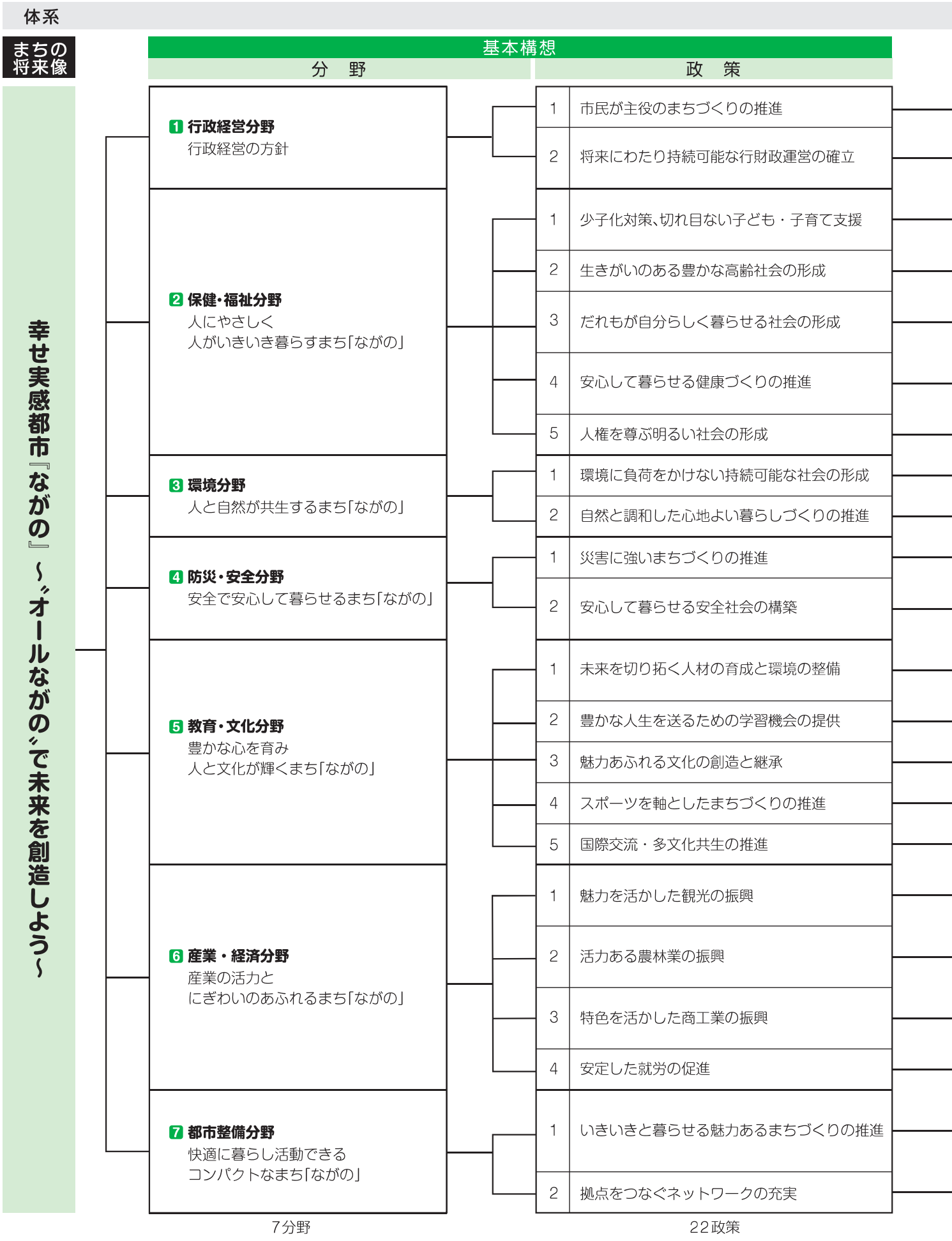
『仕事生まれる』  
『企業が育つ』

安心して働ける産業の育成と創造による魅力ある仕事づくりを進めるとともに、地域産業の次代を担う人材の育成などに取り組みます。

※ 合計特殊出生率……一人の女性が生涯に産むと見込まれる子どもの数。その年の15歳～49歳の女性が産んだ子どもの数を基に算出する。

※ 健康寿命……日常的に介護を必要としないで、健康で自立した生活ができる期間のこと。

# 4 | 施策の展開



前期基本計画

計画推進重点テーマ

施策

計画推進重点テーマ	施策	
<b>テーマ1</b> 「魅力ある地域づくり」～暮らし続けられる環境づくりに向けて～ 『安心して暮らす』『ともに支える』 『地域が輝く』『生活機能を守る』『自然を保全・活用する』	1 市民とともにつくる市政の推進	
	2 市民によるまちづくり活動への支援	
	<b>テーマ2</b> 「にぎわいあるまちづくり」～交流人口の増加に向けて～ 『新しい人の流れをつくる』『存在感を示す』『人が集つ』『文化・スポーツを楽しむ』	1 効果的で効率的な行財政運営の推進
		2 市民の満足が得られる市政の推進
		3 地方中核都市としての役割の遂行
	<b>テーマ3</b> 「活力あるまちづくり」～定住人口の増加に向けて～ 『仕事が生まれる』『企業が育つ』『いつまでも健康に暮らす』『元気な身体をつくる』『子どもを産み育てる』	1 結婚、妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援
		2 子どもの成長を育む環境の充実
		3 社会的援助を必要とする家庭等の自立支援
		1 高齢者の社会参加と生きがいづくりの促進
		2 高齢者福祉サービスの充実
		1 障害者(児)福祉の充実
		2 認め合い、支え合い、活かし合う地域社会の実現
		3 生活の安定と自立への支援
		1 健康の保持・増進の支援
		2 保健衛生の充実
3 地域医療体制の充実		
1 人権尊重社会の実現		
2 男女共同参画社会の実現		
1 低炭素社会の実現		
2 循環型社会の実現		
1 豊かな自然環境の保全		
2 良好な生活環境の保全		
1 防災・減災対策の推進		
2 消防力の充実・強化及び火災予防		
1 交通安全対策の推進		
2 防犯対策の推進		
3 安全な消費生活の確保		
1 乳幼児期から高等教育までの教育の充実		
2 子どもに応じた支援の充実		
3 家庭・地域・学校の相互連携による教育力向上		
1 生涯学習環境の充実		
2 学習成果を活かした地域づくりへの参加促進		
1 多彩な文化芸術の創造と活動支援		
2 文化の継承による魅力ある地域づくりの推進		
1 だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進		
2 スポーツを通じた交流拡大の推進		
1 国際交流活動の推進		
2 多文化共生の推進		
1 豊富な観光資源等を活かした観光交流促進		
2 インバウンドの推進		
3 コンベンションの誘致推進		
1 多様な担い手づくりと農地の有効利用の推進		
2 地域の特性を活かした生産振興と販売力強化の促進		
3 森林の保全と資源の活用促進		
1 商工業の強化と環境整備の促進		
2 地域の特性が光る商工業の推進		
3 新たな活力につながる産業の創出		
1 就労の促進と多様な働き方の支援		
2 勤労者福祉の推進		
1 地域の特性に応じた都市機能の充実		
2 暮らしを支える生活機能の維持		
3 多世代のだれもが暮らしやすいまちづくりの推進		
4 地域の特色を活かした景観の形成		
1 地域のまちづくりと一体となった公共交通の構築		
2 拠点をつなぐ交通ネットワークの整備		

4 防災・安全分野

安全で安心して暮らせるまち「ながの」

政策1 災害に強いまちづくりの推進

【担当部局】総務部、消防局

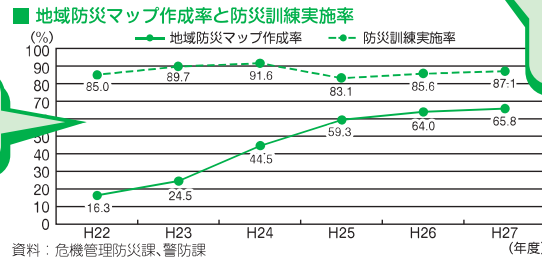
施策1 防災・減災対策の推進

危機管理防災課

現況と課題

◆自主防災組織\*の結成率は100%に達しているものの、災害発生時に被害を最小限に抑制するため、地域の状況に応じた地域防災マップ\*\*の作成や防災訓練の実施が進むよう積極的に支援していく必要があります。

「現況と課題」の裏付けデータを視覚的に表現しています。



「時代の変化や変化に伴う課題」あるいは「本市の特長」について記載しています。

目指す状態

災害発生に備え、被害を最小限に抑制できる体制や準備が整っている。

「現況と課題」を踏まえ、施策の目指す状態を記載しています。

主な取組

- ◎自助・共助(互助)意識の醸成を中心とする防災・減災の学習機会や情報を提供し、
- ◎避難行動要支援者\*\*等の支援体制を充実します。(危機管理防災課、予防課、福祉政策課)
- ◎災害時における様々な資機材の備蓄や災害時に最も大切なライフラインを確保し、
- (危機管理防災課、保健所総務課、健康課、水道維持課)(7-1-2関連)
- ◎災害発生に備えた関係機関との連携の強化と防災施設の維持・管理に取り組みます。
- ◎治山、総合治水対策、道路防災対策により災害を未然に防止するとともに
- (森林整備課、道路課、河川課、建築指導課)(6-2-3、7-1-2関連)

「目指す状態」の実現のための主な取組内容と担当課名を記載しています。

アンケート指標(市民が思う割合)

□環境や体制に関する評価 ▲回答者自身の実践状況

指標名	現状値	目標
災害時に被害を最小限に抑制できる体制や準備が整っている	35.5%	▲
災害に備えて食料や飲料水などを備蓄している	41.1%	▲

この取組が、異なる施策の「目指す状態」の実現に向けて大きな効果を及ぼす場合に記載しています。

「目指す状態」の進捗割合を市民の主観に基づいて測る指標として設定しています。

□は環境や体制に関する質問の結果を指標としたもの

▲は市民(回答者自身)の実践状況に関する質問の結果を指標としたもの

現状値は、平成28年度の数値を記載しています。

目標は、現状値と比較して計画期間の平均値を5ポイント以上の上昇とする場合

現状維持(5ポイント未満までの上昇)とする場合と記載しています。

現状値は原則として、平成27年度の数値を記載しています。目標は原則として「以上」としています。

統計指標(統計による指数)

指標名	内容	現状値	目標
地域防災マップ作成率	543自主防災組織のうち、地域の防災マップを作成した割合	65.8%	85.1%
防災訓練実施率	自主防災組織が実施する防災訓練の実施率	87.1%	100%

「目指す状態」の進捗割合を統計に基づいて測る指標として設定しています。

個別計画

長野市地域防災計画、長野市水防計画、長野市国民保護計画、長野市水道ビジョン、長野市下水道10年ビジョン、長野市耐震改修促進計画

施策に関する個別計画を記載しています。

\* 自主防災組織……災害に対して地域住民が、自分たちの地域は自分たちで守るという自覚、連帯感に基づき、住民の自発的意欲により結成された組織のこと。  
 \*\* 地域防災マップ……自主防災組織ごとに、住民自らが災害時の避難経路、危険箇所や避難所の位置などの情報を地図上に示したもの。  
 ※ 避難行動要支援者……災害が発生し、または災害が発生するおそれがある場合に自ら避難することが困難なため、その円滑かつ迅速な避難を確保するため支援を要する人のこと。